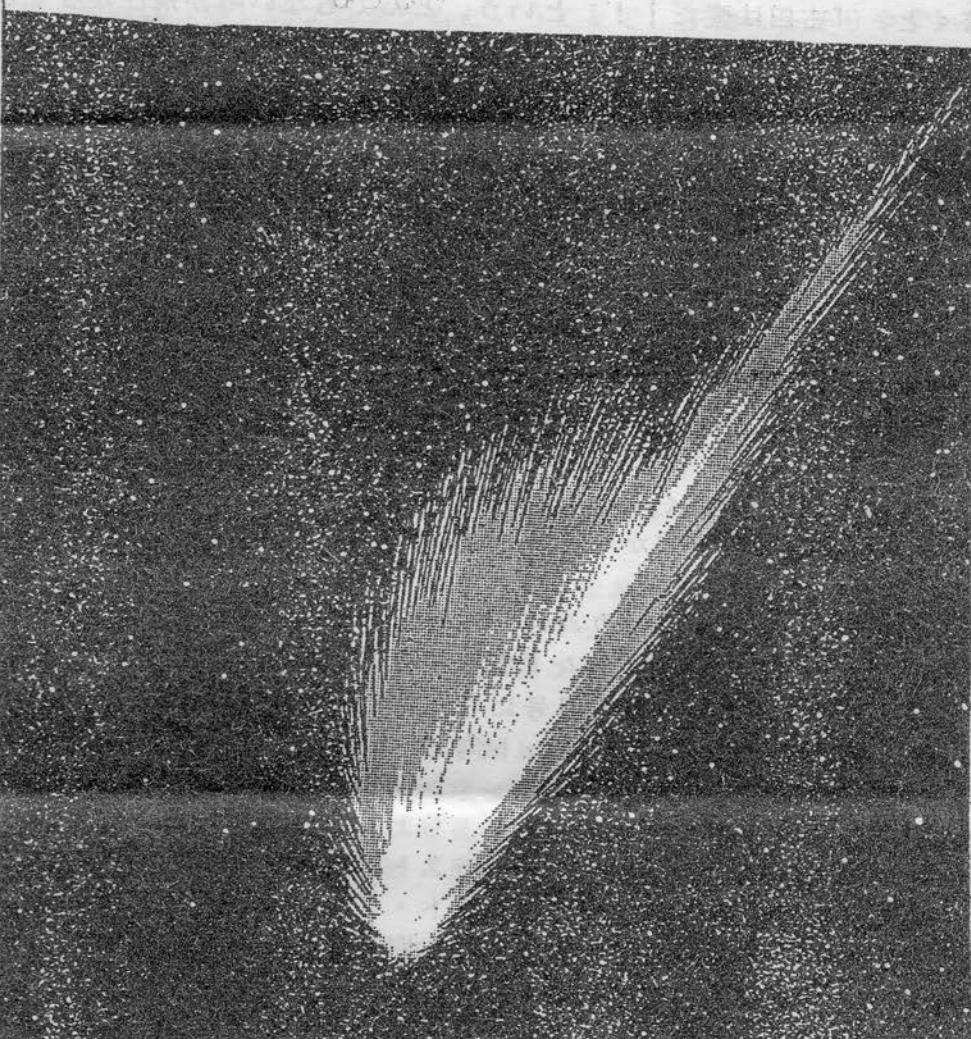


星屑

Vol.182
Apr.1990



熊本県民天文台

プラネタリウムへの御招待

会員番号 349 古田とみよ

皆さん、こんにちは。『星屑』の原稿を書かせていただくのも、随分久しぶりです。確か前回は、プラネでの失敗談を、暴露してしまったような気がします。うーん、これについては、まだまだネタには、事欠かないのですが、あんまり書くと、「古田は変だ！！」という、とんでもない噂が飛びかってしまいますので、今回はやめておきます。

さて、私は、この原稿の依頼を、E藤君からプラネの投映中に受けました。投映機等のセットをすませ、マイクを付けた私は、いつものように『前語り』として、番組案内や彗星のお話をしていました。と、突然、私の目の前（機械の間）にE藤君が現れたのです。お話を聞くと、塩屋君が、初めて編集をやるから、原稿を書いてあげてくださいとの事。投映の最中でもあるし、美しい師弟愛？ 兄弟愛？に心うたれた私は、いともあっさりと、引き受けてしまったのです。でも、E藤君のあまりにも大胆な行動に、動搖した私は、しばらくの間、しどろもどろで投映をするはめになってしまいました。

またしても前置きが長くなってしまったね。さて、本題に入ろうと思います。せっかく、編集の方から2ページもいだいたので、有効に使わなければ・・・。

やはりここは、プラネタリウムのPRでしょう。熊本博物館のプラネタリウムでは、現在、春のプログラム『星座ってなんだろう』を投映中です。主な内容については、『星屑』の2月号にリーフレットを同封していただいたので御存じだと思います。（リーフレット同封は、中尾さんのご意見です。ありがとうございました。）

そこで、今回は、私なりの見所？を、ちょっとご紹介したいと思います。ナレーターは矢部絢子アナウンサー、イラストは池永久美子さんです。登場人物はというと、宇宙旅行の案内役のロボット・ミュージアム君に永井先生、香織ちゃん役は、私の友人で山崎圭子さんにお願いしました。山崎さんは香織ちゃんと同じように、とっても可愛い人です。興味のある方は、私までどうぞ。それから、香織ちゃんのお兄ちゃん翔太君を私がやっています。翔太という名前は、将来、もしも男の子が生まれたら、つけようと思っていた名前です。ちな

5月号は、新たに誕生するオースチンの「アーティスト」を紹介する企画で、その中で、『香織』に決める前に、どんな名前がいいか相談したら、「道子！！」とおもいっきり自分の名前を言った、とんでもない人がいました。

以上の登場人物で、お話を進んでいくのですが、特に、永井先生のミュージアム君にご期待下さい。人間がロボットの声を出すのですから、先生は大変な苦労をされました。でも、しっかりロボットになりきられ、すばらしいミュージアム君ができあがりました。ついには、先生のアドリブまで飛び出し、子供達にもなかなか好評です。

ところで、今回は「春」のプログラムということで、子供に分かりやすいもの、楽しんでもらえるものをと考えて番組をつくりました。その一つとして、子供達が大好きな、○ン○ンマンを登場させてみました。強引にも、『ししの大鎌』を○ン○ンマンに見立てたのです。（以前、ウルトラマンファミリーを出した事もあります。次は、ちびまるこちゃんはどうかと思ったのですが、まだちょっと、マイナーかもしれませんね。）

うーん、リーフレットも配ったことだし、あんまり内容を書いてしまって、皆さんが、食傷ぎみになられたなら困りますので、この辺でやめておきますが、最後に一つ。プラネタリウムには、よくもまあ、と思う程たくさんのカップルがいらっしゃいますが、たぶん、星空の下でロマンティックな時を過ごそうというのが目的だとおもいます。（これをお読みの方の中にも、ギクリとされた方いらっしゃると思います。）でも、今回のプログラムに関しては、その目的は果たせないでしょう。子供向けということもありますが、作者（私）にしっかりとした、天文の知識がないため、うけねらいに走ってしまったのです。また、ある会員の方から、関西弁で「うけ、ねらわなあかん。」と忠告されたのも大きかったのかもしれません。「あまりにもカップルが多いから、きっと、私情を入れたんだろう。」というつぶやきが聞こえてきそうですが、そおんな事はありません。念のため。

おや、いただいた、2ページも残りわずかとなってしまいました。満足な、PRができませんでしたが、まだ御覧になっていない方は、是非おいでください。それから、プラネに関しての、ご意見やご要望がありましたら、色々お聞かせくださいね。夏のプログラムは「星座と星占い」です。こちらは只今、制作中です。

話は変わりますが、天文ガイドの5月号に師匠（小林先生）が、写真つきで載っていましたね。サインいただいたてよかったです。今度は、朱肉を持って行きますので、手形つきサインくださいね。

やっぱり「古田は変！！」でしょうか？

オースチン彗星を見に行こう！

いよいよ、話題のオースチン彗星がみごろになってきました。天文台でもこのオースチン彗星をみんなで、空のきれいなところで観測をしようと、急きょ、オースチン彗星観測のイベントを企画しました。

★オースチン彗星観測会

日時： 1990年5月2日 23時頃から夜明けまで

場所： 井無田高原 キャンプ場

- ※ 参加を希望される方は4月25日までに博物館か天文台の方に申し出て下さい。
- ※ 車で参加される方は23時までに清和村の公民館へ直接行かれるか、道が分からぬ方は21時までに天文台へお集まり下さい。
- ※ 車の無い方も参加できます。ご連絡下さい。
- ※ 当日は晴れれば冷え込みますので、防寒対策は十分にお願いします。
- ※ 観測機材は各自でご用意願います。肉眼でも十分観測出来ると思いますが保証はしません。

★申し込み 照会先は

昼： 熊本市立博物館 熊本県民天文台事務局

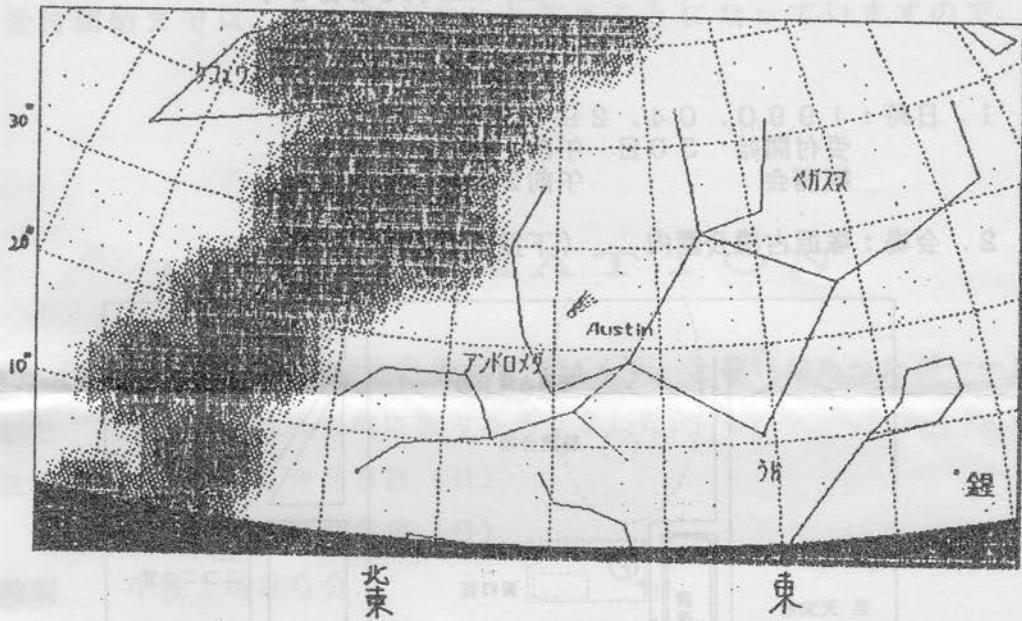
電話 096-324-3500

夜： 県民天文台 電話 0964-28-6060 (晴天時のみ)

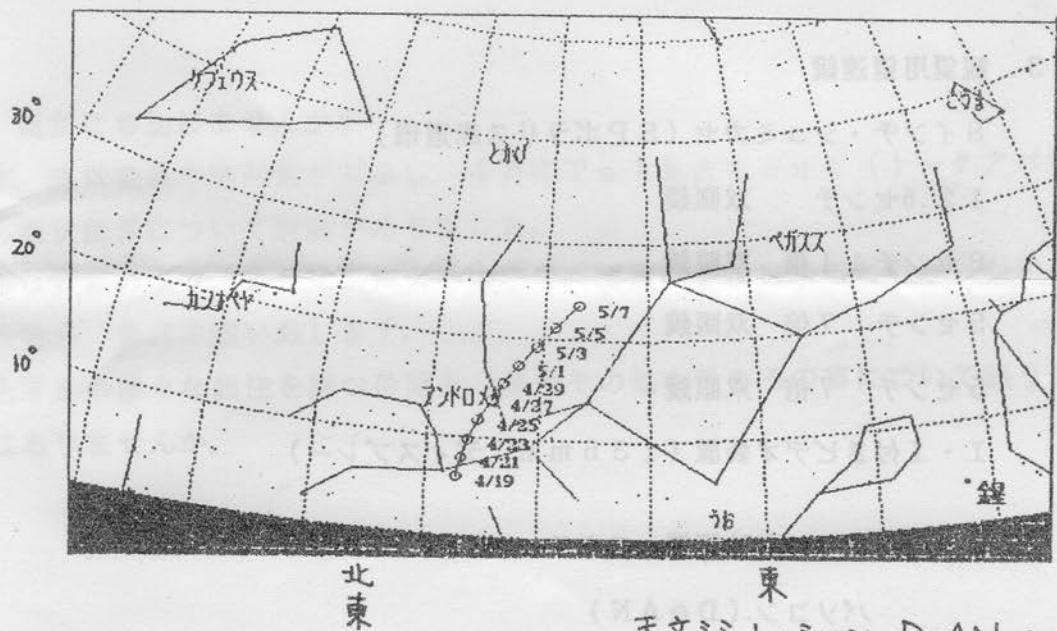
新聞やマスコミでいろいろ騒がれているオースチン彗星ですが、果して本当に噂どおりに見えるのかどうか、空がきれいな井無田高原で確かめに行きましょう！

5月3日 早朝に見えるオースチン彗星

AM 4:30



オースチン彗星の動き



天文シミュレーション DeAN による。

文責 三上 真人

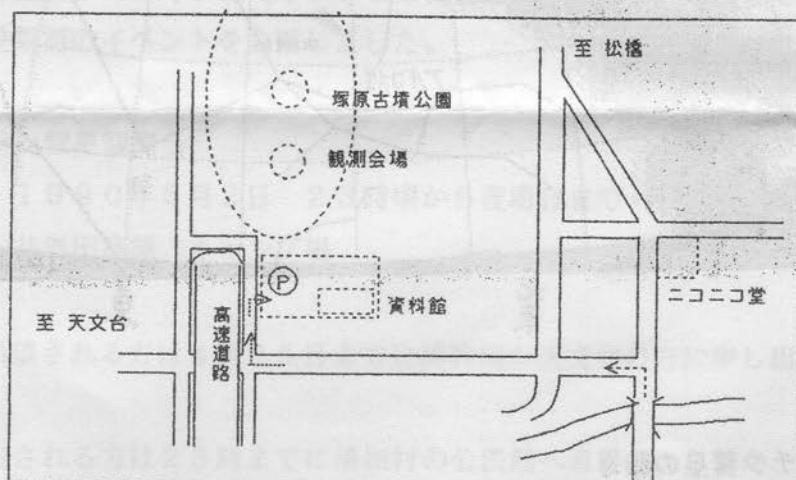
オースチン彗星観測会

1. 日時：1990. 04. 29 - 30

受付開始 30日 午前1時30分

観測会 午前2時～4時30分

2. 会場：塚原古墳公園内 (下益城郡城南町塚原)



3. 観望用望遠鏡

8インチ・シュミカセ (SPポラリス赤道儀)

12.5センチ 双眼鏡

8センチ 11倍 双眼鏡

5センチ 7倍 双眼鏡

5センチ 7倍 双眼鏡

I・I付きビデオ装置 (135mm, ディスプレー)

曇天用：スライド映写機、スクリーン

パソコン (DEAN)

この観測会は、城南町が「火の君まつり」を実施するので、そのなかにオースチンの観測会をやってみては、という話があり実現したものです。

当日は、以上のことより混雑が予想されます。

尚、受付開始までは、何も動かないと言うことになっていますので、ご了承を。

INFORMATION

☆ 先月3月号（しかし、表紙には大きく「May」と書いてあったが……）でお知らせした 天文台の総会の日時に誤りがありました。

日時 誤 5月20日（日）

正 5月27日（日）

時間 午後1時30分

場所 熊本市立博物館ホール

多数の方のご参加を期待しています。

☆ 運営に参加しませんか？

今、運営委員の絶対数が減少し、4月のTalk About（トークアバウト）でも現状認識について討論がありました。

もし皆様の中で、またはお知合いの中で、運営に参加出来るという方がいらっしゃったら、是非お願い致します。

星好きの様々な個性を持つ仲間と、星やその他もうろもろの事について語り合おうではありませんか。

編集後記

はじめて。今月号から編集委員になりました塩屋侯治です。まだまだ不慣れですが、よろしくお願ひ申し上げます。

オースチン彗星、もうご覧になられましたか？世間の関心は徐々に高まっていますね。天文雑誌はもちろんのこと、あの、朝日新聞のコラム「天声人語」にも取り上げられました。しかし、彗星というのは実際やってこないとよく判らないどこがあつて、予報よりも暗いという情報も……。

全くの期待外れだったら、オースチンならぬ「大ウソチーン！」彗星ですね。

(T S - R)

全くの期待はずれだった、オースチンならぬ「大ウソチーン！」彗星ですね。と書いているのは、やつと明け方に観測され、暗くなってしまったのが判明した17日の夜です。ちゃんちゃん。
(かひ)

熊本県民天文台機関誌「星屑」 1990年 4月号 通巻182号

発行所 熊本県民天文台 〒861-42 熊本県下益城郡城南町藤山

TEL 0964-28-6060

熊本県民天文台事務局 〒860 熊本市古京町3番2号 熊本市博物館内

TEL 096-324-3500

振替口座 熊本8-24463

熊本県民天文台事務局

担当 塩屋 侯治